

## 02. » ウィッグLabo REVE

### 悩んでいる人のもっと側に!! 大手専門店からの独立開業

たくさんの人を助けたい  
メンタルケアにも対応  
ウィッグで笑顔と希望を!



ウィッグカウンセラー 高橋 真理子

ウィッグLabo REVE  
〒010-0003  
秋田市東通7丁目1-22  
アメリカンハウス1F  
TEL:070-1369-1063  
<https://www.suma-one.jp/wig-reve/>



HP



#### 企業の一員としての限界を感じて独立

秋田市東通に7月1日オープンした「ウィッグLabo REVE」は、医療用を中心にウィッグの販売・提案を行う専門店だ。代表の高橋真理子さんは、7年ほど同業の大手専門店で販売員として勤務。秋田県はガン罹患率が高いこともあり、医療用としての需要が高いが、その一方でウィッグの知識がある人はほとんどいない。

また、病院との連携によるウィッグの無料相談会を経験し、病気を宣告され、精神的にダメージを受けて来店する方々に対して、ウィッグを売るだけでは成り立たない側面を感じた高橋さん。商品のアドバイスだけでなく、心身のケアができるよう販売員時代に心理カウンセラーの資格を取得した。次第に、企業の従業員という立場では顧客に寄り添える範囲が限定されることを感じるようになったという。独立して自ら店舗を運営すればお客様一人一人のお宅に訪問し、通院に合わせて病院で相談に乗ることもできると判断し、今年1月、起業に向けて準備をスタートした。

#### 必要な方に、お店の存在を知ってほしい!

まずは商工会議所の起業塾に参加し、起業に向けて必要なことを学んだ。店舗の場所は秋田大学附属病院をはじめ、市内の主要な総合病院とのアクセスを考えて東通のテナントと契約。SNSを活用して情報発信をしたいと考え、情報収集をしたところ、活性化センターの専門家派遣の事業を知り、相談したという。具体的なターゲットを定めることや、Instagramのツールの活用方法など実務的なアドバイスをもらった。また、センターのデザイン支援には店舗看板について相談し、制作を受託してくれる事業者の紹介を受け、2社に見積もりを依頼。デザインをオーダーする際の細かなサポートを受け、納得のいくものに仕上がった。他にも参考資料をもとに内装の相談にのってもらうなどオープンに向けたフォローを受けたという。

県内の病院へパンフレットを設置し、SNS広告も反応を見ながら調整するなど精力的に営業活動を行っている高橋さん。細部まで配慮のある対応に心を救われる人はきっと少なくない。



看板については、以前の店舗が設置していた場所へ施工する予定だったが、カッティングシートでの施工の提案を受け、採用。満足の仕上がりに。

まずはカウンセリングを行い、ライフスタイルや予算に応じておすすめの商品を提案する。

加齢によるボリュームの減少に便利なワンポイントウィッグ。取り付け方やなじませ方なども丁寧にレクチャー。